

医療法人誠和会 行動計画

医療法人誠和会では「医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します」を理念とし、全職員が安心して仕事に取り組み、その能力を十分に発揮できる職場環境の整備に取り組みます。

前期計画（平成28年4月1日～令和3年3月31日）の振り返り

○目標1

女性が主であった看護師職への男性の積極的配置。年度中1名以上の採用計画採用の選択肢を増やすことで、職員を増員し業務負担軽減を図る

取組結果

平成28年度より求人媒体等に男性看護師を積極採用する旨を掲載しアピール

平成28年度1名入社（現在は退職）

平成30年度1名入社

平成31年度1名入社

数値目標は達成できなかったが、取組は形となって表れた。

○目標2

24時間保育を実施し、働きやすい職場環境の充実を図る。

週に1回、曜日を指定し、24時間保育を開始する

取組結果

平成28年10月～ 法人内保育所にて24時間保育をスタート

目標を達成した

当期計画

1. 計画期間

令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日

2. 当法人の課題

女性職員が全体の8割を占め、管理職では約6割、役職者では約7割が女性であり女性の活躍する職場と言える。

育休産休の取得数は2019年：38件、2018年50件、取得率はともに100%であり、取得数・取得率のどちらも高い。また育児短時間勤務制度は育休産休取得者の約3割が復帰時に利用している。

従って、現状の女性の活躍する環境を維持しつつ、男女ともにワークライフバランスの充実に努めることが、次世代育成支援、また更なる女性活躍の推進につながると考えられる。

①女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

○目標1

役職者に占める女性の割合70%を維持する

○取組内容

現状の取組に加え、常勤雇用へ移行する制度を整備し、キャリアアップを志望する職員へ役職者として活躍する機会を拡大する

②職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

○目標2

年次有給休暇使用率の向上（全職種平均 64% → 70%へ）

○取組内容

時間単位の年次有給休暇制度を導入する

○目標3

育児短時間勤務者の就業規則に定める特別休暇の取得率向上（使用率 0% → 50%へ）

○取組内容

就業規則を改訂し、現在無給である特別休暇を有休とする

女性の活躍に関する情報公開

①女性職員について		2024年3月31日時点
	女性職員数	422名
	女性の割合	78%
	役職者に占める女性の割合	
	課長級以上	48%
	副主任以上	70%
②女性の職員採用について		
期間：2023年4月1日～2024年3月31日		
	職員採用人数	46名
	女性採用人数	36名
	採用者の女性割合	78%
③平均勤続年数		女性：9.4年 男性：9.0年
④女性の育児休業取得率		100%